特定非営利活動法人　呉こどもNPOセンターYYY　広報誌

2019. 1. 25発行 ¥200

やもちき通信

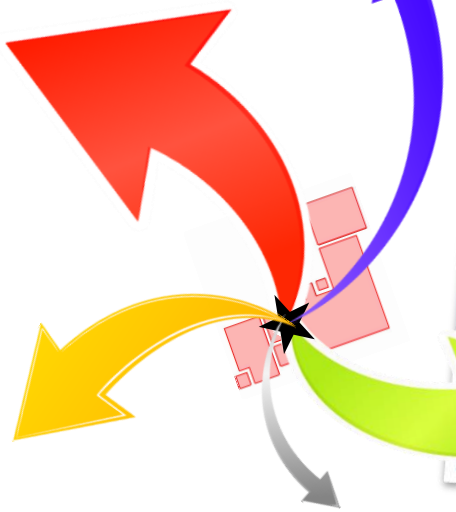
188号

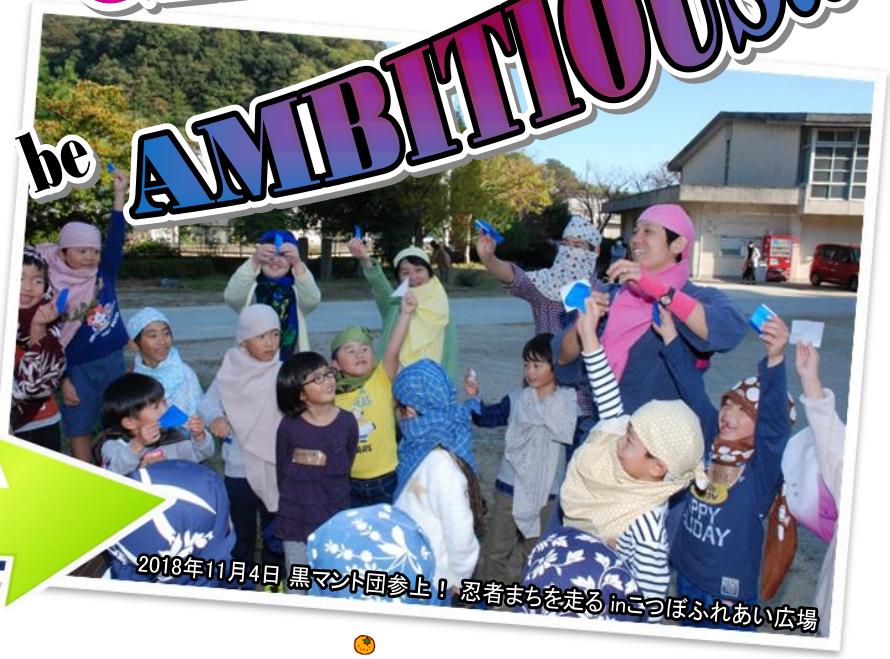
1月20日現在
子ども会員:170人
正　会　員: 36人
賛助会員:226人
32団体

HAPPY NEW YEAR
2019

2018年8月26日 星空映画会 in江田島小学校

BOYS AND GIRLS be AMBITIOUS!!




2018年11月4日 黒マント団参上！ 忍者まちを走る inこつぼふれあい広場

しりたがり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・02
おとな塾・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・03
Another World・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・04
おとうさんにご用心/ホットストーン体験・・05
新春ふぇす・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・06～07
特集～おかえり!～・・・・・・・・・・・・・・・08～09
東京オトナ LIFE/けいた・・・・・・・・・・・・・・・10
舞台ウラはもっとゲキ的!?・・・・・・・・・・・・・・11
ティーンズ+・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

今年も変わらぬご支援のほど
何卒よろしくお願い申し上げます

やまもとかずこの知りたがりややトーク

…新春ふぇす

明けましておめでとうございます。今年も子どもたちにたくさんの WAKU×WAKU を届けたいと思ってます。引き続きよろしくお願い申しあげます。（●＾o＾●）

ってことで、イノシシ年！みんな目標に向かって猪突猛進する 1 年になるといいね！って書こうと、調べてみたところ、辞書には、「目標に対して、向こう見ずに突き進むこと。周囲の人のことや状況を考えずに、一つのことに向かって猛烈な勢いで突き進むこと。」との説明が。どうもあまりいい意味では使われないらしい。別に亥年生まれってわけじゃありませんが、目標に向かって 1 年間、突っ走りたいものです。…気配りあるイノシシでね。(笑)

先日、たまたまですが「BRIDGE　はじまりは 1995･1･17 神戸」というドラマを観る機会がありました。それは、阪神・淡路大震災で崩落した JR 神戸線の六甲道駅をわずか 74 日間で復旧させたという実話。震災という非常事態の中、人間のもつ優しさと強さを、難工事に立ち向かう男たちと、彼らを見守る地元の人々の姿を通して描かれた作品でした。そのドラマを観ながら、広島でもドーンと音がして長く揺れ、表の公園まで出たほうがいいか迷ったこと、テレビをつけた途端、横たわった阪神高速道路や東灘区の大火災の様子がテレビ画面いっぱいに映し出されていたこと、そして、その数年後に聞いた元女子アナの講演会のことなどを思い出しました。彼女はその取材現場で、自身の無力さを痛感、レポート中に涙が止まらなかったと話されていました。あれから 24 年、もうそんなに経ったんですね。

戦争や震災の体験から年月が経ってくると、“風化させちゃあいけん！”というフレーズがよく使われます。しかしこれまで、そのフレーズは、実感を伴わない単なるフレーズとして、私の耳には聞こえていました。ですが昨夏、私たちはこれまでに経験したことのない豪雨により大災害に見舞われました。身近な人たちが土砂崩れの被害に遭い、道路や鉄道、水道管などのインフラが大打撃を受け、日常を取り戻すのに膨大な時間と費用と労力がかかるという現実に直面しました。そんな中、いろんな人たちがそれぞれの立場でできることに取り組み、また励まし合い、声掛けあっている姿もたくさん目にする機会がありました。

そして、今回のドラマと出会いました。“風化させちゃあいけん！”の本当の意味を教えてもらったように思います。戦争や災害…それらを体験した人々のそれぞれの思いを受け止め、次に世代に伝えていくこと…とても心に沁みました。

Nextおとな塾

呉市のおさいふ

講　師：濵田　純典さん
（呉市財政部財政課長）

【日　時】2 月 19 日(火)19:30～21:00
【場　所】YYY 事務所
【参加費】1200 円(資料・おやつ付)

国際人として生きる！？

～すべての事が意味を持つ～

礼儀正しい女性、今回の講師である古川奈津子さんの第一印象だ。元 JICA のインフラ企画調査員と聞いてどんな人かと思ったら、上品な大和撫子って感じ。でも一度話し始めると、その人並外れた行動力とたくましさに絶句!!「私は国際人じゃないし…。」なんて言われてたけど、ハードな内容をなんでもない事のようにサラッと話す姿に「いやいや…。」と思わず突っ込みたくなる。さて、その内容は…。

学生時代の苦々しい経験から「頑張ってもダメな時はある。」と達観した彼女。それでも貿易を学び、希望叶って商社マン、それも初の女性総合職となる。でもでもそこは厳しい世界！勝っていかなくては思うような仕事は出来ない！！と、話題作りに浅草サンバカーニバルではセンターで狂喜乱舞し、勉強のため異業種交流会に参加したり、「社長さんと話せるから」とホステスさんの同伴のお手伝い等もしたのだとか。「サンバの衣装！！」と、第一印象とのギャップに驚かされたものの、目標をしっかり持っての行動力！さすがですっ！

スモーキーマウンテン(フィリピンで 1954 年に焼却されないゴミの投棄場になりスラム化した場所)に、日本の NGO に同行して入ったこともあり、支援の手を差し伸べても生活のため売春を辞めない(辞められない)女性たちの生活に、問題の深刻さと過労でやる気の出ない NGO 職員の現実に触れた。人身売買の現実もある。「かわいそうだから」と寄付をするよりも、経済を良くして問題の根っこを解決できるよう取り組んだ。

1977 年、ネパールの女性教員の依頼でネパールを訪問。治安も悪く、カースト制度で人権問題も深刻。病院でさえ不衛生で、汚物が溢れるトイレで用を足す。壁にはゴキブリがびっしり張り付きノミも多い。そんな状況でもひるまず、気にせず、学校の衛生状況を調査し論文にまとめ、神戸大学の教授に相談したところ、大学院での研究をすすめられた。働いていた商社が傾いた事をきっかけに、大学院を受験、無事に合格！その上その論文が学会で報告されることとなり、日本だけでなく、広く問題定義できる国連会議に潜り込むためジュネーブへ。乗りに乗っていた矢先、旅先で帯状疱疹となりジュネーブ病院に入院した思い出もあるが、それもその後のネパールの病院と比べられるよい体験となった。

大学院修了後は日本の NGO 職員となり、インドで小学校を落第寸前の子ども達をピックアップして青空教室で学習支援をしたり、緑の羽根募金から助成金をもらい、南インドで植林活動をしたり、農村の女性がグループを作り自分たちでお金を稼ぐ仕組みを作るなど、問題解決に取り組む。

2013 年から 3 年間、ネパールの日本大使館で草の根人間の安全保障を担当し、ネパールのあちこちを調査し、病院や学校、農道などを建設した。その経験をもとに、インフラの専門職として JICA ネパールに迎えられ、再びネパールへ。担当は道路と空港で、ネパールの空港は世界の危ない空港ベスト 10 に入るが、安全設備を整備するため、政府機関を訪問し、何度も協議するのが仕事だった。昨年 6 月に任期を終え、帰国した。

そうしてネパール、インドなど様々な国の課題に躊躇せずにどんどん取り組んだ古川さん。「現地でできる事はまだまだある。ぎりぎりまであきらめず努力しないと！」との言葉に「無駄なことは一切ない」という印象を受ける。

最後に「海外と疎遠の環境で育ち、お金もなく、家族に認められなくてもこうして海外に出てしまう運命」と自分を振り返る古川さん。今は子育て中だが「いくつになってもできる事は有る！！」とにこり。国際人はまだまだ走り回りそうだ。(山本さ)

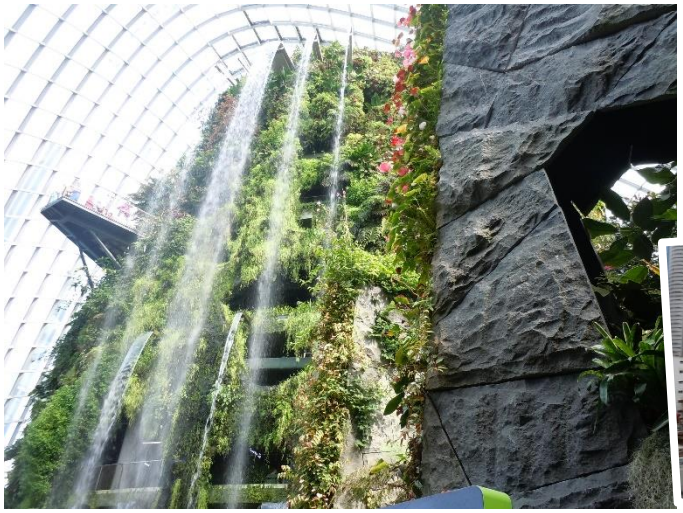
たくさんの観光名所へ行きましたが、一番印象に残っているのは3日目のシンガポール街歩きで訪れた国立博物館です。街歩きは事前に自分たちでシンガポールの地図やガイドブックを見ながら計画を立てるのですが、いざ街を歩いてみると今どこを歩いているのか皆目見当もつきません。そんな中、やっとのことで辿り着いた国立博物館でシンガポールの歴史について学びました。神話の時代にまで遡ってシンガポールを見つめ直すことで、多民族国家である理由など様々なことについて理解を深めることができ、とても興味深かったです。他にも、アラブストリート、チャイナタウンなど、様々なところでシンガポールに暮らす多様な民族の文化を感じました。

シンガポールの地下鉄である、MRT という乗り物にも乗ってみたのですが、これが本当に速くて驚きました。駅と駅の間の所要時間は１分ほどで、離れた場所へもすぐに移動することができ、呉にもあったらいいのになぁと思いました。また、目的地へ行く途中で勇気を振り絞り英語で道を尋ねたこともありました。足を止めてくれるだろうかと不安に思っていましたが、優しい方ばかりで拙い英語にも耳を傾けて下さいました。帰ったらもっとしっかり英語を勉強しよう！！ととても強く思いました。

さて、いよいよ日本へ帰るというときになって私はスーツケースと格闘していました。デザインを重視して選んでしまったためにサイズが小さく、お土産の入るスペースがないのです。デザインも重要だけどある程度機能性も見ておくべきだった、と後悔しながら詰め込んでいると、見かねた友達が私の荷物も入れてくれました。持つべきものは友達だなどと都合のいいことを考えながらなんとかすべてのお土産を日本へ持って帰る手筈が整いました。スーツケースを預けてベルトコンベアの床に乗り、倍速で飛行機の搭乗ゲートに向かいます。実際に歩いてみると本当に速くて、とても楽しかったです。

そしてついに飛行機は飛び立ち、私たちはシンガポール・マレーシアをあとにしました。離陸の瞬間は疲れて眠ってしまっていてシンガポールの景色と最後にお別れできなかったのが少し残念でした。

今回の修学旅行は海外でなければ東京になる予定でした。私には「生きている間に一度は東京へ赴く」という小さな夢があったので、それが潰れたためにあまり気乗りしないまま家を出ました。しかし、初めて日本を出て知らない世界に飛び込んで、たくさんのことを学びました。たくさんの人と出会いました。すべてがここへ来なければ得られなかったものばかりで、一つ一つが私にとって大切なものとなりました。シンガポールのガイドさんの言葉で強く印象に残っているものがあります。「百聞は一見に如かず」私のこれからの人生もきっとこんなことの繰り返しのように思えてくるのです。なんだかんだ言っても見てみなければ分からないし、何にも出会うことはできないのです。もう一つの世界へ踏み出す勇気。今回は半ば強制的に踏み出させられたというような感じでしたが、次に機会がきたときはこの修学旅行での体験を糧に自ら進んで、Another World へ飛び込んでいきたいです。



佑パパの…

実は一華寺の住職！

おとうさんにご用心

～おためごかしにご用心～

たまぁに自戒をこめた「おためごかし」っていう言葉が頭をよぎる。人のためにやったようにして実は自分のためにやってる、みたいなことだ。

「ちゃんと勉強しないと将来苦労するから宿題やりなさい！」なんて親が子どもに言うのも半分は、《私立にいくと養育費が大変だから・・・》なんて自分が苦労したくないだけだったり。

他人がおためごかしを見抜いていて、自分だけが大儀名分を振りかざしているときってそれはもう、みっともないものだから早めに気づきたい。

ところが逆もあって、心底相手のことを思いやっているのにおためごかしにしかとられないとき…恋愛なんかでよくあるのだけどそんな時は誠を貫くしかないよね。

真心でいつか誤解が解けるのだろうって、よしんば（わるしんば？）解けなかったとしても誠があれば自分の気品の平衡は守られるものだ。

世間は誤解とフェイクに満ちている時代になってしまった。こんな中では自分自身を信じる力が柱となり、支えとなる。子どもにこれからの時代を頑張れって言う親も、このことは胸に秘めておかなくっちゃね！

ホットストーン体験記

年末、お仕事最終日に！たまりまくった疲労とストレスを発散すべく「ホットストーンセラピー」なるものに行ってきました！

「なにそれ！？」って思ったら、やんちき通信 186 号をご覧ください(笑) うちは 11 月のおとな塾で初体験して、すごい気持ちよかったんよ！Shiho さんに頭の上から目・首筋・肩、背中までマッサージしてもらって、参加者同士でお互いにやりあいこしたり。いろんな色や形の石があって、どこにあててもよしなすぐれもの。目元に当てたら視界が少しクリアになったし、温かいものが身体に触れとるだけで何となくほっとしちゃうよね。痛かったところに当てて以来、痛みがなくなったんよーって声も(^^♪その日のうちにストーン注文&セラピーの予約までしてしまった(笑)

そして待ちに待った 12 月 29 日。この日はすごい気温も低くて風も強くて、冷え性なうちの手足はキンキンに冷えきった状態。職場の大掃除をマッハで終わらせて、次は自分のメンテナンスだー！といざ出陣！室内はこぢんまりとして落ち着いた雰囲気だったよ。なるべく薄着の方がいいとのことだったのでヒートテック 1 枚になってしてもらったらさすがにちょっと寒かったわ(^-^;

そして置き石が登場。置き石っていうのはホットストーンを体の下とお腹の上に置いて体を温めることなんだって。お腹の石がいい感じに身体の奥までじわーっと温めてくれて、家でもやろう！って思ったんよー✨(ただね、うちが注文した石は目元を温める用の小さいボコボコしたもの…もっとお腹に乗せやすい平たい方にすればよかったーとそれだけ後悔。)

ポカポカしてきたところにオイルをなじませてストーンでさらにマッサージ。腕をしてもらったとき、違いが分かるようにって片方ずつほぐしてくれたんじゃけど、めっちゃびっくり。左右で軽さが全然違うんじゃもん！した方はひょいってあがるのに、まだな方はずしっ。足も、靴下脱いでレギンスあげまくって、ひざ下までマッサージしてもらったらむくみも取れて軽くなったよ(=゜ω゜)ﾉ

早く届かないかなぁって思いながらこの原稿書きに事務所に行ったらまさに届いたよって！！最近胃の調子がよくないワタシ。帰ってさっそくおへその上に置かなくちゃ！(笑)　　(りな)

新春 YYYふぇす

今年も楽しく 1 年を始めよう！**「人をつなぐ」**をテーマに開催。会場では、茶菓子とお抹茶・ゼリーにぜんざい・せんべいとドリンクなどが売られ、歓談しながらステージを楽しむ。今年は、書初めやこま遊びができるスペースを設け、子どもから大人までが楽しめるように工夫。県外で過ごしている若者も帰ってきたりと、賑やかな新春ふぇすとなりました。

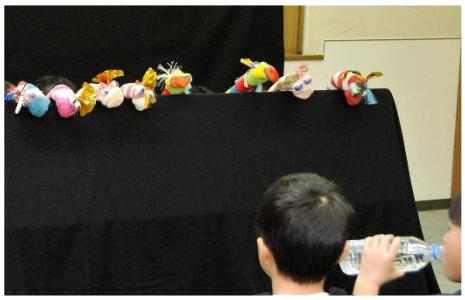
尺八と三味線

新年らしく「一月一日」の曲から始まった。次いで「春の小川」「どこかで春が」を演奏。子どもたちも楽しめるようにと「崖の上のポニョ」「となりのトトロ」などの演奏も！！「それいけ　カープ」の歌には振り付けもあり、体を動かしてリラックス。風流な音色と、着物姿の奏者たちが、会場内を華やかに！！

紙芝居やソックちゃんダンスも

紙芝居では、新年らしい初夢のお話。夢の内容が気になって仕方なかった！(笑)

靴下に目ん玉を付けたソックちゃん、お正月バージョン髪飾りがついていた！！トロルのメンバーと子どもたちが音楽に合わせて楽しくダンス！！子どもたちの人形さばき、リズムに乗ってる～



呉線クイズ

豪雨災害から全線復旧を記念して、クイズを！！呉線ってどこからどこまで？駅名どこまで言えるかな？…ハイハイと子ども達の元気な手があがった。

ゼリーやぜんざいも大人気!

爆弾ゲーム

WAKUWAKU でスタッフしている高校生たちが企画したゲーム。円になり、音楽が流れている間に、2 つのぬいぐるみ(今年の干支のいのししとお馴染みの招き猫)を隣へ隣へと回していき、音楽が止まった時にぬいぐるみを持っている人が、インタビューを受けるといったゲーム。長く持っていたくなくて、必死でサッサと回していく動作がおもしろかった。インタビューされた人も、はにかみながらも嬉しそうだったよ！

コマにハマる子、続々!!

去年大好評だった福笑いも人気だったよ！

赤ちゃんからお年寄りまで、幅広い年齢層が大集結！何枚も書初めをする人・高校生に教わってコマ回しにハマる子・お茶やお菓子を頂きながら歓談する人々…など会場内は大賑わい！！　お久しぶりの人たちにも会えて、ワイワイと楽しいひと時を過ごしました。　(おかもと)

書初めコーナー

新たな 1 年を 1 文字で書いたよ！いい年になりますよーに！

あけまして おかえりなさい

いよいよ平成最後の年が幕をあけました。それぞれの想いを胸に、年末年始、お久しぶりの皆さんが事務所やふぇすを訪れてくれましたよ～！2019 年の抱負を語ったよ！

2018 年は社会人 2 年目になり仕事の要領が掴めてきたり新たなことに挑戦できた 1 年でした。

プライベートでのフットワークも軽くなり、有休を使ってディズニーに行ったりコンサートに行ったりと楽しく過ごすことができました。

2019 年は、仕事面では直属の後輩が入ってくるので、基礎知識を深めて、技術面も上げられるよう新しいことにチャレンジしていきたいです。プライベートの方では 3 か国旅行すること、韓国語を日常会話できるレベルまでにあげること、簡単な中国語を理解できるようになりたいと思っています(^0^)2019 年は社会人 3 年目。仕事とプライベート両方充実させられるように頑張ります！(あゆみ)

アルバイト先の学習塾の冬期講習が忙しい年末シーズンに、風邪で倒れてしまい、後味の良くない 1 年になってしまいました(笑) ただ、体調を崩して改めて、人の気遣いや優しさに気付くことができたことは良い点でもありました。

2019 年は体を労わりつつ、自分に関わってくれる人とのつながりを大切にしていく年にしたいです。また、大学 4 年生になり、卒論や就活などでバタバタすると思います。すごく大変で大きなイベントが待っていますが、人生の節目となることは間違いないので、悔いのないように色々なことに挑戦していきたいです。以前通信にも書かせて頂きましたが、東京で芸能人になる夢に向けても意味のある 1 年にしていきたいです！(後藤遼太郎)

抱負は、「自分らしく！」ですかね。何も考えてなかったけど、今決めました！(笑)思い返してみると大学に入学してすぐに立てた目標は「NO と言える日本人になる！(とある友人の提案)」でした。あまりにも周りに流されることが多かったんで自分の意見を持ってちゃんと言えるようになりたかったんですよねー。

その目標と併せて「自分」を大事に、納得できる 1 年にしたいですね。4 年生になるので就活とか卒論とか高い壁がいっぱいある年になりそうです…。潰れない程度に気合で頑張ります＼(^ ^)／ (ゆみ)

2019 年は、「自分を甘やかさない、他人に甘えない」を目標に 1 年頑張ります。

社会人も 4 月で 3 年目に突入します。昨年は部署の異動などがあり、1 年のサイクルが分からず、余裕を持って仕事ができませんでした。先輩に言われたことを何とかこなして、自分が何をやったのか分からないまま日々が過ぎたというか。

だからこそ今年は、「自分が組織の中でどんな役割を期待されているのか？」を考えて、仕事をしたいと思っています。まだペーペーですが、1日・1週間・1ヶ月先を見通してスケジュールを管理し、誰かに言われなくても「自分ができる仕事は終わっている」状態を作り、信頼を勝ち取りたいです。

その他、私生活の充実はもちもん、YYY の記事の〆切も厳守します～～！！笑　（丸屋杏子）

抱負はここ数年変わらず、今年も「楽しむ」ことです。主語はないです。自分はどちらかといえばネガティブな点に目が行きがちのネガティブおじさんです。ある時から意識して（ときには無理やり）楽しい点を見つけるようにしはじめました。その理由も今となっては思い出せませんが、だんだんその作業が楽しくなり、気づけば色々なことが楽しくこなせるようになりました。興味の幅も広がり、何をするにしても自信が後押ししてくれる感じがするようになりました。課題はたくさんありますが、それがチャレンジであると思えば今年 1 年楽しく過ごせそうです。（けいた）

新年早々、帰省で新幹線に携帯を忘れて、1 週間以上携帯なし生活で迷惑かけまくりのかけだしですが、今年の抱負はしたいことは具体的に進める！です！！

2019 年といえば「平成」最後のイメージです。

最後だから○○しとこうみたいな気持ちで色々考えてたんですけど、いや待てよ、これ別に平成最後じゃなくてもできるじゃん。と。

具体的に進められることこそ、ほんまに今したいことじゃろう！てなわけで、ウルル登頂禁止になるので、友達と旅行計画立てました。これも最後だからと重い腰をあげた感満載ですが（笑）

猪突猛進は周りを見ずに突き進む意味合いがあるので、≪直往邁進≫でいこうと思います！ただし息抜きは忘れず（＞ω＜）★　（わっこ）

きょうこの東京オトナLIFE vol.13

～心も体もチャージ～

遅まきながら、今年もよろしくお願いいたします（＾＾）

ついこの前、IC 定期券を失くしました。失くしたであろう場所をあちこち隅々まで探したのに見つからず、悲しみに暮れていたのですが、定期券って再発行ができること、皆さんは知っていましたか？どうやら IC カードには持ち主の情報が紐付けられていて、駅員さんに「なくしたので再発行したいです」とお願いすると、翌日以降に定期情報はもちろん、チャージしていた代金もそのまま返ってきました！(※再発行手数料とデポジット代で 1,000 円程度かかりました。)

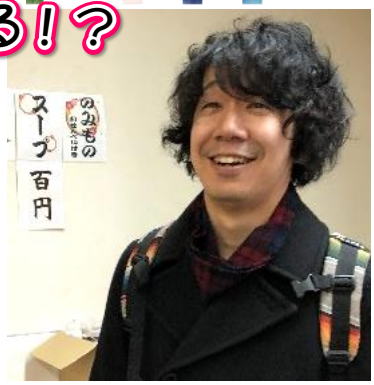
IT がどんどん進んで新しいモノがたくさん生まれる現代、全然ついていけんわ…と思っていたのですが、本当に、ほんっとうに！技術が進んでいてよかったなあとしみじみ感じたのでした。

さて、年末年始は地元・呉と大学時代の友だちがいる神戸でゆっくりとカラダを休めました。

呉では久しぶりに高校の部活仲間や幼馴染と会って盛り上がりました！院に進んだ子もついに就職です。みんなで真面目に仕事や結婚のことを話して、ああ、みんな大人になっちゃったなぁと実感しました。

幼馴染とは尾道にドライブ。当時流行っていた曲を聴きながら、しょうもないことで笑って、すごく楽しかったです！地元を離れて、帰ってきたときに遊んでくれる友だちがいるのって、自分自身リフレッシュの為にも、めっちゃ大事なことだと思います。やっぱり持つべきものは友だち！いま学生のみなさんは、周りの友だちを絶対大事にした方がいいですよ！

YYYのような「居場所」ニーズが増えている！？



私は今、発達障害や知的障害を有する当事者を支援する活動を行っていて、対象となる年齢層は就学前から成人期と幅広く支援しています。支援内容は時や場所、対象によって異なりますが、目標は共通して当事者たちの「居場所」作りです。

支援をしていて思うことが 2 点あります。1 つ目は幼少期から”いくつか”居場所を作っておいたほうが良いということ。複数居場所があれば、1 つや 2 つ居場所がなくなってもなんとかなりますし、幼少期のほうが新しいコミュニティに対する抵抗感が少ないからです。居場所が少ないと活動性が低下しやすく鬱になるリスクが高まることが想定されます。経験上、適応障害や鬱になったあとに新しくコミュニティに参加することはとてもハードルが高いです。

2 つ目は意外と居場所ってたくさん作りにくいということ。特に人付き合いが苦手なタイプの人はなかなか見つけにくいです。自分が支援対象としている方々は殆ど人付き合いが苦手なタイプなのですが、人付き合いが嫌いなわけではなく、適度に理解してくれる人と繋がっていたいという気持ちがあります。YYY のような障害に対する理解がある程度あり、且つ過度に支援者ぶらない大人が居る場所が理想ではありますが、そのような場所は多いとは言えません。

近年 IT 技術が進歩し、子育てに関する情報が簡単に得られるようになったことや、ネット上でのコミュニケーションが以前に比べて簡単に行えるようになったことで、多くの人がネット上に「居場所」を見つけたました。人付き合いが苦手な人でも情報を得られる良い時代になった一方で、現実場面で「居場所」を見つける機会が損なわれやすい時代にもなったと感じます。

子育て支援 NPO は全国的に増加傾向で、これは純粋に子どもや親の「居場所」に対するニーズが数値となっているのではないでしょうか。(中谷啓太)

空@空☆ガ。の

舞台ウラはもっとゲキ的！？

～身近なものから遠くのものまで、ゲキ（劇）的な情報を毎月お届けシマス!!～

今年度もコーラスやったよ♪

さて、今月は近況から３つの話題を。ひとつめ、昨年 PTA コーラスのことを書きましたが、今年も参加しました。坊ちゃまが１年生になったし、しばらくお世話になる小学校…(3 人も通ったらしばらくどころじゃない笑)ちょっとでも学校生活に関わっとこうってことで(笑)

１月は、練習の成果を発揮するＰ連のコーラス発表会。豪雨災害で、体育部などは大会が中止になり、コーラスも一時は中止？という話もあったそうですが、これからも学校を盛り上げるためにやろう、とほぼ例年どおり 30 校以上の参加があったのだとか。どの学校も楽しく歌って、無事終了しました。

が、後日ちょっと気になる声も聞きました。当日、ホールのまわりで、送迎の車があっちこっちに停まり、通行の妨げになる場面もあったとか。私たちの学校は、なるべく電車で行きましょうということで、おすすめの電車のダイヤが記載されたプリントが配られ、多くの人が乗った様子。「最近の保護者は…」って言われんように、地域で子どもたちを快く見守ってもらうためにも、色々気をつけたいね！

あれれ?なハナシ…

ふたつめ。先日、防災のプリントが学校から届きました。「家庭でもしもの時のことを話し合って、地図に自宅と避難場所を書き込んでください。折り畳んで、いつもランドセルに入れておきます。」というもの。豪雨もあったし、１月は阪神淡路だったもんね…と地図を見てみると、縮尺のせいか目がチラチラ…。目安になるような建物も字がつぶれて読めず…自宅を探すにはハズキルーペがいるんじゃない？な地図(;^_^ これに書き込みしたとして、子どもはいざという時に読める？と？まみれ。裏には、防災グッズの例などの記載があり、避難場所と、もし避難場所まで行けないときにどこに行くかを書く欄が。避難場所は公民館ですが、行けなかったときに…うちから近くてわかりやすいのは大学。でもそこって公的に指定されてる避難所じゃないし、この欄に勝手に書いて、子どもがいざそこに行ったとして…入れてもらえるの？？と謎だらけ。

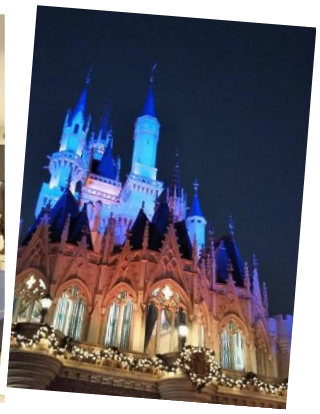
そして紙は学校独特のわら半紙。ずっとランドセルに入れて…って雨降って水でもしみたら即アウトじゃ～ん(笑) 防災のことを日ごろから話題にする、というのはとても共感できるし、実際にその大切さをあの豪雨で実感しましたよね。でもどうせやるならもうちょっとどうにか…というか、「道徳」を教科にするより、「防災」を教科にして日々授業で取り組んだほうがいいんじゃない？と思いながらプリントに書き込んだ私でした。気になったの、私だけ？(笑)

おまけ

みっつめ、今年はわが家にもインフルエンザの波が！幼稚園で年少組が学級閉鎖になり、年中組もかなりの欠席者が。お嬢の超仲良しの子もインフル！めっちゃ警戒してましたがお嬢ではなくお兄さんが発熱！そっちかい！その日の夕方「寒い」と言うので熱を測るように言うと「36℃～」との返事。普段通りにみんなでご飯、お風呂…。寝る前に念のため今度は私が彼の熱を測ったらなんと 38.7℃。驚いてたら「さっきも 38 だったよ？」とけろっと言う息子。「36 って言ったじゃん」「ママが聞き間違えたんよー」忙しいからと任せきりにしてしまった…！後悔したもののもう遅い。翌日小児科でＡ型のお墨付きをいただき、一応隔離してみたものの、初動の段階で一緒にお風呂入っちゃってる…というわけで私も発熱してまいりました(笑) 忙しさにかまけてちゃんと見なかったことを反省したのでした。

ティーンズplus

ポケGOばっかりじゃないけんね!(笑)



僕は12月に東京と千葉に行ってきました。

最大の目的は星野源さんのライブに参加することでした。2017年に1人で福岡のライブに行って以来久しぶりで、今回は千葉の幕張で一夜限りのライブに母親と2人で行きました。とても楽しく、ずっとこの場に居たいと思えるくらい最高でした。次は大阪であるライブにまた1人で行ってきます。我ながら星野源さんに対する強い気持ちはすごいものだなぁと思いました。

ほかにも、せっかくこんなところまで来たのだからと2泊3日のスケジュールで、今まで行ったことのなかったスカイツリーや豊洲市場に行ったり、東京ディズニーランド、ディズニーシーをまわったりしました。ただ、旅行中にハプニングが多くありました。ひとつ目に、この旅行は冬休み前だったので当然、学校の課題が出てました。なので筆箱やノートなどを持って行ってホテルで課題をすすめようと思っていました。さぁこれから楽しもうと飛行機に乗り込む前、荷物検査でひっかかってしまいました。えっ！？なんで？？と思って聞いてみると筆箱にハサミを入れていたのです。アチャーッ…やってしまった…。機内に持ち込みはできないのでそこで処分してもらいました。ハサミにはかわいそうな思いをさせてしまいました。

ふたつ目のハプニングはポケモンGOのデータが消えてしまったことです。ポケモンGOにハマって4か月。暇さえあればやっていて頑張って手に入れたポケモンたちが水の泡と化してしまい、ものすごく落胆しました。でも逆転の発想で、都会のほうがゲームをすすめやすいと考えてスカイツリーに行ってはポケモンを捕まえ、ディズニーランドに行ってもポケモンを捕まえました。母親は「ポケモンばっかりしんさんな」と少々怒り気味でしたが、自分としてはポケモンGOではなくその場を楽しんでいました。母親と2人で旅行に行くのは、最初で最後だと思うし、これから忘れることのない、良い思い出になったと思います。とても楽しくて、そして子どもの頃の気持ちを思い出させてくれるような良いものとなりました。(松本和馬)

憧れの先輩と一緒に！

私は今ダンス部です！毎日先輩に怒られながらめげずに頑張ってます(笑) 中学の時卓球をしてたけど入った高校はガチ勢の高校で、これはついていけねぇと思いました(汗) インターハイとか出てて、今までの自分のレベルじゃ話にならんなとほんとに思いました(笑)

ダンス部は、BTSが大好きなもんでMVとかを見て踊ってたりしてた延長で入りました(笑) 特に習ってたわけじゃないんですけど、部活紹介やオープンスクールでダンス部を見た時、1人だけ飛び抜けてうまい方がいて、見てる時ほんとにその人しか目に入らなくて、人をこんなに引きつけることができてスゴすぎると思っていました！今その先輩と一緒に活動できてることが夢のようです(照)

今はコンテストとステージの練習をしてます！振りはもちろん、立ち位置やそこに移動するまでの動き方など毎日覚えることが多くて暗記ものの教科が嫌いな私にとってはしんどいです笑笑 でも、1回も間違えずに踊れたり、皆で合わせて完璧にできた時の嬉しさを知っているので頑張れています！

6月の文化祭ではK-POPメドレーを踊ります！！これは2・3年生しか踊れなくて去年は踊れませんでした(悲) 今年は踊れるのでそれを励みに部活をがんばろうと思います！(嘘です)

あと少しで3年の先輩方が卒業されます…。やっぱ3年生がおらんとダメじゃねって言われないようにこれからも一生懸命頑張ります！！！！(ようこ)

■発行日：2019年1月25日(毎月1回発行)■発行責任者：米本美千恵
■発行元：特定非営利活動法人 呉こどもNPOセンターYYY 〒737-0051 呉市中央3丁目11-12PANビル3F
■連絡：0823-24-5646■WEB：http://kure-yyy.org